

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年9月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【グリーンゾーン運用時における連続ダストモニタ運用の不具合について】 共用プール建屋2・3階においてグリーンゾーンを運用するために当該エリアの連続ダストモニタを運転させておくこととしていたが、誤って停止していたことを確認。 当該エリアの連続ダストモニタを起動し、監視を再開。	G II
2	【増設多核種除去装置における空気配管側への系統水の漏えいについて】 増設多核種除去装置においてフィルター逆洗用圧縮空気配管側へ系統水が漏えいし、受け用のポリタンクから溢水していることを確認。 原因を調査中。	G II
3	【水処理設備における薬品配管の詰りについて】 ろ過水用の水処理設備において排水処理用薬品の配管に詰りを確認。 仮設ホースにて応急対策を行い、薬品配管の洗浄を予定。	G III
4	【タンクエリア堰内雨水の耐圧ホースからの漏えいについて】 タンクエリア堰内雨水を移送中に耐圧ホースが割れて漏えいした。 雨水の移送を停止し、漏えいの停止を確認。	G III
5	【増設多核種除去装置における炭酸ナトリウム水溶液製造装置(2)の供給機からの異音について】 増設多核種除去装置において炭酸ナトリウム水溶液製造装置(2)の供給機からの異音を確認。 増設多核種除去装置は、別系統の装置により運転継続。 原因を調査中。	G III